



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

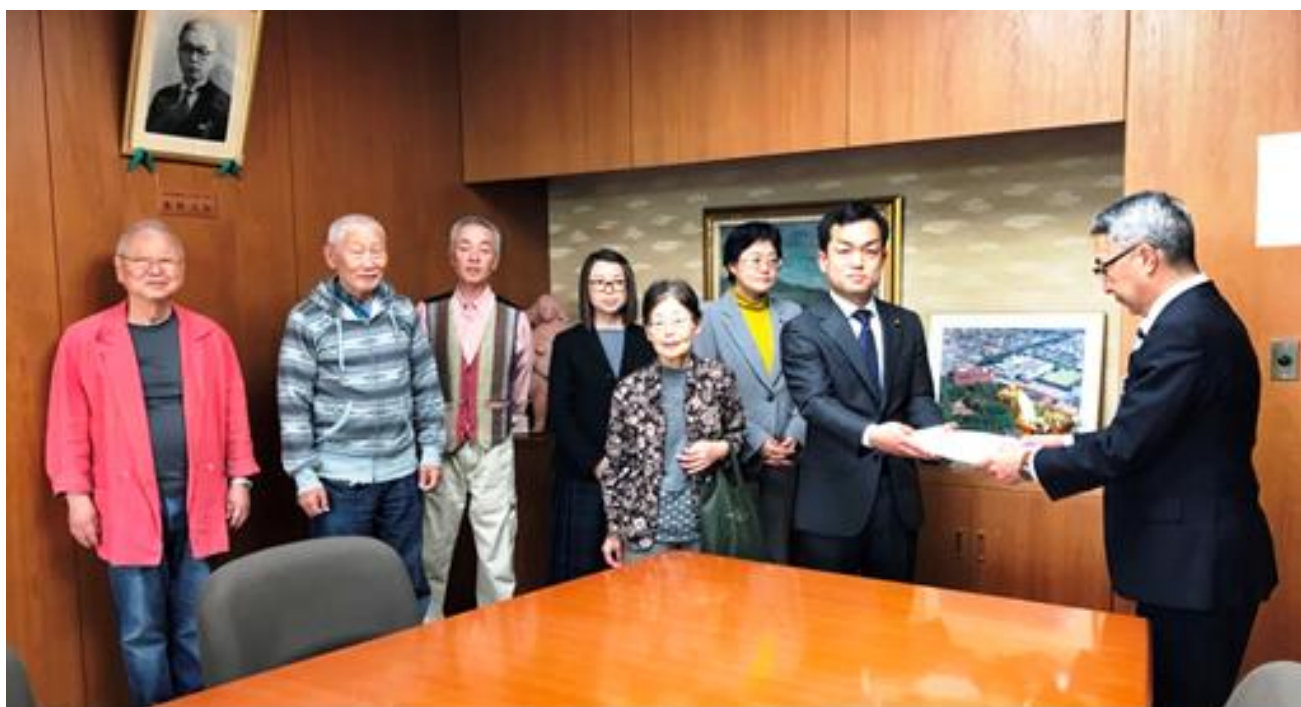
日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

ごみ袋値上げ計画の中止を求める要望書提出



(写真：要望書を荻原副市長に提出する日本共産党市議団と市民のみなさん)

4月24日、日本共産党市議団は、市民のみなさんと共に大坪市長に対して、ごみ袋値上げの中止を求める要望書を854筆の署名を添えて提出しました。

この要望書は、①ごみ処理手数料の値上げ計画は中止・撤回すること、②プラスチック類の分別回収は無料で行うことを求める内容です。

対応した荻原副市長は、「『現在の所は』

値上げはない」と言いながら、将来にわたって値上げしないとは言いませんでした。

さらに「不燃ごみのほとんどが『プラスチック類分別回収』の対象となる。これを無料で回収したら、販売店の回収に持っていく人がなってしまう」「時には痛い言葉をいただくこともやらねばならない」と、プラスチックの分別回収を有料化する方向で進めようとしていることが感じられました。

保育園待機児 保護者に寄り添う緊急対策を

今年認可保育園を申し込んでも、第1次希望の園に入れなかった子どもたちは431人に上りました。毎年、この約半数が認可保育園にも、認証保育園や保育ママ等様々などにも入れず待機児となります。中には仕事を辞めざるを得ない保護者も出ています。

日本共産党市議団は3月議会で、調布市や川崎市で行われている「年度限定型保育事業」（下の囲み参照）のような緊急対策を講じることを求めました。

子ども部長は「東京都でも新規事業として緊急一時受け入れ事業として8億円の予算がついている」日野市でも「対応できるものは対応していきたい」と答弁しました。

日野市の、5月保育園入所可能数一覧をみると、新設保育園の中には4歳児、5歳児クラスで20名を超す空きがある園があります。

保育園に入れなくて仕事を辞めざるを得ないという保護者を出さないよう、市は直ちに緊急対策に乗り出すべきです。

川崎市『年度限定型』保育事業

開設1・2年度目の認可保育所では、新規入所者が低年齢児に偏り、4・5歳児枠に空きが発生することがあります。この空きスペース等を有効活用し、1年間という期間を限定して1・2歳児の受入枠を一時的かつ臨時的に確保する、認可保育所の特別保育事業です。

H30年度は、合計16か所の保育所で1歳児79名、2歳児35名を受け入れています。

畑だより・・・

今年度の初収穫

写真右のラディッシュ50個は、甘酢漬けに大根葉は、からし和え
どちらも、事務所で開いている食事会で食べていただきました

食事会のご案内

毎週月曜日12時から清水事務所で食事会を開いています。

参加費500円（材料費等）

参加希望の方は 清水事務所に
お電話でお申し込みを

582-1042

